

# 令和4年度いわて水産アカデミー第4期研修生募集要項

いわて水産アカデミー運営協議会

## 1 いわて水産アカデミーの概要

「いわて水産アカデミー」（以下「アカデミー」という。）は、漁業就業希望者を地域内外から確保し、確実に漁業就業者として地域に定着させ、将来、地域漁業をリードする担い手として育成することを目的とした研修制度で、漁業就業に必要な知識・技術や実践的な技術の習得のほか、小型船舶操縦士等の免許・資格の取得が可能です。

アカデミーは、漁業協同組合、漁業関係団体、沿岸地区の市町村、岩手県で構成する「いわて水産アカデミー運営協議会」が運営しており、県内の関係機関・団体が一体となって、研修生の漁業就業・定着を支援します。

## 2 募集人数

10名

## 3 応募資格

令和4年4月1日時点で50歳以下であって、次のいずれかに該当する者。

- ・研修の修了後、岩手県内に定住して漁業に就業される方
- ・岩手県内で漁業就業している方のうち、漁業の知識や技術を習得し、漁業経営の安定・拡大を図る意思のある方

## 4 研修期間

1年間（令和4年4月から令和5年3月まで）

## 5 研修の概要

### (1) 集合研修Ⅰ（令和4年4月）

区分	内容
主たる研修場所	岩手県水産技術センター (岩手県釜石市大字平田3-75-3)
研修日程	土日祝祭日を除く2週間程度（平日の9時～17時） ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場見学・体験等により、漁業に関する基本的な知識や技術を習得します。
交通費等	居住地から通学する研修生には、アカデミーが交通費を支給します。 遠距離等の事情により、通学が困難と認められる研修生には、アカデミーが宿泊費を負担します（上限額あり）。

※新型コロナウイルス感染症対策等により、研修日程等を変更する場合があります。

### (2) 集合研修Ⅱ（令和4年5月～令和5年3月、隔月開催）

区分	内容
主たる研修場所	岩手県水産技術センター (岩手県釜石市大字平田3-75-3)
研修日程	土日祝祭日を除く連続4日間（平日の9時～17時） ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場実習等により、応用的な知識や技術を習得します。 漁業就業に必要な資格を取得します〔二級小型船舶操縦士免許、第二級海上特殊無線技士免許〕。
交通費等	居住地から通学する研修生には、アカデミーが交通費を支給します。 遠距離等の事情により、通学が困難と認められる研修生には、アカデミーが宿泊費を負担します（上限額あり）。

※新型コロナウイルス感染症対策等により、研修日程等を変更する場合があります。

### (3) 実践研修（令和4年4月～令和5年3月）

区分	内容
研修場所	漁業就業を希望する市町村 ※事前に希望を確認のうえ、研修先を調整します。
研修日程	原則として週4日（7時間／日程度） ※90時間／月程度を目安とし、研修を行う漁業の繁忙期、閑散期等の状況を考慮します。
研修内容	漁業就業を希望する市町村に居住し、実際の漁業現場（海上・陸上）において、指導漁業者の下で漁労技術を習得します。 地域への定着をスムーズに行うため、地域の住民や漁業者との交流活動を行います。

## 6 受講料

118,800円（入講時に一括納付）

※研修時の宿泊所（合宿施設）は設けておりません。

※研修期間中の生活費（住居費、食費、水道光熱費等）や作業用衣類（作業服、合羽、長靴等）は自己負担となります。

## 7 応募手続

### (1) 募集期間

令和3年8月2日(月) から令和3年10月29日(金) まで（当日消印有効）

### (2) 申込書類

区分	内容
申込書	様式第1号
履歴書	様式第2号 ※写真（応募前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽、縦4cm×横3cmサイズ）を貼り付けてください。
誓約書	様式第3号
親権者の同意書	様式第4号（未成年の場合）

※受理した応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

### (3) 申込先

期日までに、申込書類の一式について、次の宛先に郵送又は持参してください。

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田3-75-3  
岩手県水産技術センター内 いわて水産アカデミー運営協議会事務局

## 8 選考方法

研修生の選考は、申込書類による書面審査と面接審査の結果を総合的に判断します。  
面接審査は、以下のとおり実施します。

実施時期	実施場所	所要時間
令和3年11月 (予定)	岩手県内 ※日時等の詳細は申込者へ別途お知らせします。	一人あたり 20分程度

※面接審査では、健康状態（疾病歴等）をお聞きしますので、予めご了承ください。

## 9 合格発表

発表日	発表方法
令和3年11月 (予定)	合格者へ郵送でお知らせします。 合格者の受験番号をアカデミーのホームページに掲載します。

<http://www.if-ninaite.or.jp/>

## 10 支援制度

次世代人材投資（準備型）資金

※漁業就業時点で45歳未満であること等の一定の受給要件を満たす場合は、国から配分を受けた予算の範囲内で、アカデミーの研修期間中に、最大で150万円の就業準備資金の給付を受けることができます。

※当該資金の給付時期は、令和4年10月末と令和5年3月末となります（年2回の分割給付となり、月額給付ではありません）。

※研修を途中で辞めた場合、研修修了後1年以内に漁業就業しなかった場合、漁業を2年間継続しなかった場合などは、受領した当該資金の一部又は全部を返還することとなります。

※受給要件等の詳細については、お問い合わせください。

## 11 問合せ先

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

岩手県農林水産部水産振興課 漁業調整担当（担い手チーム：藤村・岸）

TEL：019-629-5806（平日の午前8時30分から午後5時15分まで受付）

FAX：019-629-5824（24時間受付）

Email：AF0013@pref.iwate.jp（24時間受付）

### いわて水産アカデミーの研修風景



講義（座学）



演習（網縫い）



講習（漁船機械）



実習（漁業現場）

### 〔 いわて水産アカデミー運営協議会 会員一覧 〕

岩手県漁業協同組合連合会

岩手県漁業共済組合

日本漁船保険組合岩手県支所

陸前高田市漁業就業者育成協議会

釜石市漁業担い手育成プロジェクトチーム

山田町漁業就業者育成協議会

岩泉町漁業就業者育成協議会

普代村漁業就業者支援協議会

久慈市漁業就業者育成協議会

岩手県

東日本信用漁業協同組合連合会岩手支店

全国漁業信用基金協会岩手支所

公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金

大船渡市漁業就業者確保育成協議会

大槌町漁業就業者育成協議会

宮古市漁業就業者育成協議会

田野畑村漁業就業者育成協議会

野田村漁業担い手育成協議会

洋野町漁業担い手対策協議会

(様式第1号)

## いわて水産アカデミー研修生申込書

令和 年 月 日

いわて水産アカデミー運営協議会 御中

氏 名

印

いわて水産アカデミーの研修生となることを希望しますので、添付書類を添えて申し込みます。

### 1 研修を希望した理由

下記の事項について、( )内の文字数以上で、具体的に記述してください。

(1) いわて水産アカデミーでの研修を希望した理由 (100字)

--

(2) 漁業就業を希望する理由 (100字) ※既に漁業就業している者は記載不要

--

(3) 研修終了後の展望・漁業就業後にチャレンジしてみたいこと (50字)

--

## 2 就業（研修）を希望する漁業種類

次のうち、希望する漁業種類に○を付けてください。（複数回答可）

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 定置漁業                           | <input type="checkbox"/> 養殖漁業（海藻養殖（わかめ、こんぶ））                       |
| <input type="checkbox"/> 漁船漁業（さんま棒受網）                   | <input type="checkbox"/> 養殖漁業（貝類養殖（かき、ほたて））                        |
| <input type="checkbox"/> 漁船漁業（いか釣り）                     | <input type="checkbox"/> 採介藻漁業（あわび、うに等）                            |
| <input type="checkbox"/> 漁船漁業（その他：                    ） | <input type="checkbox"/> その他（                                    ） |

その理由を記入してください。

## 3 研修希望地（令和4年4月以降の居住地）

次のうち、希望する市町村に○を付けてください。（複数回答可）

※原則、研修修了後も引き続き居住し、漁業就業する市町村となります。

- |  |                               |                              |                               |
|--|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 陸前高田市             | <input type="checkbox"/> 大船渡市 | <input type="checkbox"/> 釜石市 | <input type="checkbox"/> 大槌町  |
| <input type="checkbox"/> 山田町               | <input type="checkbox"/> 宮古市  | <input type="checkbox"/> 岩泉町 | <input type="checkbox"/> 田野畑村 |
| <input type="checkbox"/> 普代村               | <input type="checkbox"/> 野田村  | <input type="checkbox"/> 久慈市 | <input type="checkbox"/> 洋野町  |
| <input type="checkbox"/> 県内沿岸市町村であれば、どこでも可 |                               |                              |                               |

その理由を記入してください。

## 4 将来の漁業の形態について

将来、あなたが希望する漁業の形態について、○を付けてください。（一つだけ選択してください）

- |                               |                               |                                  |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 雇用就業 | <input type="checkbox"/> 独立就業 | <input type="checkbox"/> 現時点では未定 |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|

その理由を記入してください。

<必ずお読みください>

本申込書に記入していただいた内容をもとに、各地で受入可能な漁業種類・指導漁業者と照らし合わせのうえ、研修を行う漁業種類や研修希望地を決定します。

希望する漁業種類・研修希望地で研修を受けることができない場合は、事務局より御連絡させていただきます。





(様式第3号)

## 誓約書

いわて水産アカデミー運営協議会長 様

令和 年 月 日

研修申込者： \_\_\_\_\_ ㊞

(自署・捺印してください)

(研修申込者) \_\_\_\_\_ は、いわて水産アカデミーの研修に参加するにあたり、以下の事項を遵守することを誓約します。

### 記

- ・ 研修中はルールや規則を遵守し、必ず主催者、講師、指導漁業者等関係者の指示に従って行動します。
- ・ 研修中は、日常生活（研修時間外）においても法令・規則を遵守し、自己の責任で行動します。
- ・ 研修中は、主催者側の過失によらない事故が発生した場合は、その責任は全て私にあり、主催者・関係者等に対し、訴訟や損害賠償等の請求をしません。
- ・ 健康管理は自己責任で行います。体調の不良を感じた場合は直ちに申告し、安全について十分な配慮をしたうえで研修に参加します。

【研修中の緊急連絡先】 ※緊急時に連絡を取れる方の氏名・住所・連絡先を記入してください。

ふりがな		研修生との関係
氏名		
住所	〒	
電話番号	固定電話	携帯電話

※主催者は、必要最低限の健康管理を行います。

※万が一、事故等が発生した場合、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。



(様式第4号)

## 親権者の同意書

いわて水産アカデミー運営協議会長 様

(研修希望者) \_\_\_\_\_ が、いわて水産アカデミーの研修を受講することに同意します。

令和 年 月 日

親権者: \_\_\_\_\_ (印)

研修希望者: \_\_\_\_\_ (印)

(自署・捺印してください)

続柄: \_\_\_\_\_

<必ずお読みください>

- ・ 本研修の対象者は、研修修了後も岩手県内に居住し、漁業就業する方となります。
- ・ 研修期間中の生活に係る費用は、集合研修の宿泊費を除き、住居費等を含め、全て自己負担となります。
- ・ 研修時間外の行動は、全て研修生の自己責任となります。
- ・ 安全対策を行ったうえで研修を行いますが、万が一、研修中に事故等が発生した場合は、主催者が加入する傷害保険の範囲で補償します。
- ・ 主催者側の責任によらない事故については、主催者は責任を負いかねます。